

花の里づくりの会

第11号会報 2015年4月1日発行



第三回記念樹《平成19年度 平成20年3月5日植樹》

シデコブシ《学名：Magnolia stellata》

界：植物界 門：被子植物門 綱：双子葉植物綱 目：モクレン目
科：モクレン科 属：モクレン属 種：シデコブシ

- ・花は両性花で、花期は3-4月頃で、葉が出る前に白（ときにピンクを帯びる）の直径6-11 cm くらいの花を咲かせる。
- ・日本の固有種であり、愛知県、岐阜県、三重県の一部に分布する「周伊勢湾要素（東海丘陵要素植物群）」の1種。
- ・樹高は5 m 程度で本来は1本の幹で立ち上がるが、根際から多数の幹を出して灌木状にもなる。

ごあいさつ

月日の流れるのは早いもので、本会も平成16年5月に発足して11年目を迎えることが出来ました。この間、新羽小学校の卒業記念植樹を始め、県立新羽高等学校生徒の皆さんの情操教育の為の通学路の美化整備に花苗の提供、又、各寺社等に花木、宿根草、球根等を植え込んでまいりました。

このような充実した事業が出来ましたのもひとえに会員皆様のご支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。

このような活動に対して、林文子横浜市長様より平成26年度横浜環境行動賞「ヨコハマ3R夢」推進者として表彰されましたのでご報告をさせていただきます。

最後になりましたが、これからも皆様のご支援、ご協力を頂き、明るいきれいな街づくりに努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

花の里づくりの会 会長 中山 宏

表彰状

横浜環境行動賞

花の里づくりの会様

あなたがたは永年にわたり地域での
美化活動を実践しきれいな街づくり
の推進に貢献されました
その功績は極めて顕著なものがあ
りますのでここに表彰します

平成26年11月16日

横浜市長 林文子



会長宅の突山《平成26年4月4日撮影》

表彰状

平成 26 年度の植栽及び事業実績

- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助：年 2 回
- ◆県立新羽高等学校◆ 生徒の情操教育として通学路の美化整備の花の苗の協力：年 2 回
- ◆まちづくり協議会◆ 新羽十字路のポケットパークの美化運動に協力：年 2 回
- ◆市立新羽小学校◆ 卒業記念樹 梅（赤色）2 本 *新1回*
- ◆光明寺◆ ヤマユリ 10 球、掲示板設置
- ◆西方寺◆ ヒガンバナ赤 500 球、黄 200 球、白 200 球、ハギ白 20 株、掲示板設置
- ◆善教寺◆ ヒガンバナ赤 200 球、酔芙蓉 5 株、掲示板設置
- ◆蓮華寺◆ 日本水仙 500 球、クリスマスローズ 20 株、掲示板設置
- ◆専念寺◆ ヤマモミジ 10 本、クリスマスローズ 20 株、西洋シャクヤク 50 株

平成 27 年度の植栽及び事業計画

- ◆新羽丘陵公園◆ 花壇の植栽に補助：年 2 回
- ◆県立新羽高等学校◆ 生徒の情操教育として通学路の美化整備の花の苗の協力：年 2 回
- ◆市立新羽小学校 卒業記念樹◆ 未定 2 本 *新1回*
- ◆光明寺◆ ヤマユリ 10 球、ヤマブキ 20 本、ロウバイ 2 本
- ◆西方寺◆ ヒガンバナ黄 300 球・白 300 球・ピンク 90 球（3 種類）ハギ白 20 株、赤（宮城野）20 株、椿 10 本
- ◆善教寺◆ 雪柳 30 株、ヒガンバナ赤 200 球・白 200 球
- ◆蓮華寺◆ ヒガンバナ赤 300 球・黄 300 球
- ◆専念寺◆ 日本水仙 500 球、掲示板設置
- ◆杉山神社◆ 必要があれば植える
- ◆その他◆ 枯れた木などの補植

新羽丘陵公園での
卒業記念植樹



くましく育つていきたいです。	す、ぼくも、ウメの木に負けず、大きく、た	いるから大きくたくましく育つていけそうて	ウメの木は、ぼくたちの願いが込められて	見に来ようと思います。	大人になっても、このウメの木を、たまには	込めて植えられたから良かったです。この先	までも倒れない丈夫な木になれ、と気持ち	ぼくは、ウメの木に、すくすく育つていつ	桜場 啓輔
----------------	----------------------	----------------------	---------------------	-------------	----------------------	----------------------	---------------------	---------------------	-------

ているので、それを忘れずにいたいです。	の方々に、協力してもら	また、このように、ご協力	木と共に、がんばりたいです。	楽しく過ごすことができて、うれ	であきめな、という、ことば	した。私はこの六年間、仲間と一	ばんばると、いう思いを込めながら、植	植樹として、自分の気持ち、あきらめず	吉橋 美友
---------------------	-------------	--------------	----------------	-----------------	---------------	-----------------	--------------------	--------------------	-------



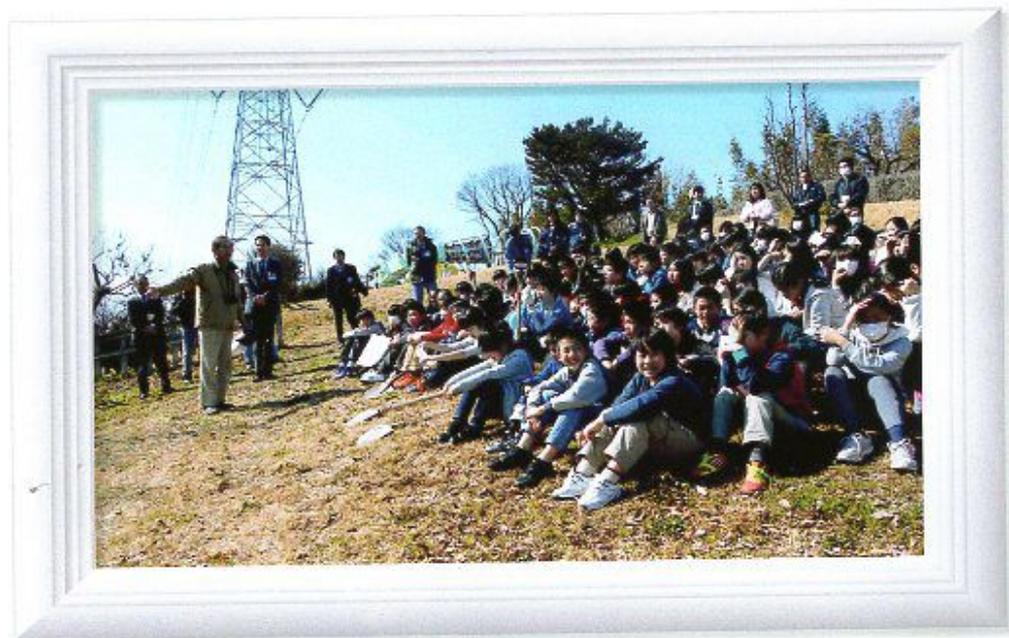
これから

新羽小学校長 近藤 伸

今年度も6年生が花の里づくりの会、新羽丘陵公園愛護会をはじめとした皆様のお力添えにより、卒業記念の植樹をさせていただいたことに深く感謝をいたします。今回の植樹は、この取り組みが始まり10回目にあたり、皆様のご好意でこのような素晴らしい事業を継続されてこられたことに深く敬意を表す次第です。

今回、植樹をした梅の花を毎年見るにつけ、子供たちは今の自分を振り返ったり、未来への希望を抱いたりするのではないのでしょうか。卒業は人生の節目ではありますが、ゴールではありません。中学校、高校と育っていく子供たちを引き続き、皆様の温かい見守り、そして声かけをお願いできればと思います。皆様の子供たちに対するご支援やご協力によってさらに新羽を愛し、地域でも活躍する大人に成長することを信じております。どうぞ、よろしく願いいたします。





新羽小学校 PTA 会長 高橋 良昌

よく晴れ上がった春らしい暖かさのなか、卒業記念の植樹が新羽丘陵公園で行われました。濃いピンクの花をつけた梅二本を「花の里づくりの会」から寄贈して頂きました。

前日降った雨で土もほどよく湿り、樹も植えられるのを楽しみにしているようにも感じられました。地域や来賓の方々、先生方に見守られ、卒業生全員が力を合わせて、6年間の想いを込めて植樹する姿がとても楽しげに輝いていました。小学校を卒業しても、梅の花が咲く時期には今日の気持ちの事を思い出し、時々樹に会いに来て欲しいと思います。そして自身の成長と樹の成長を、確認しあってもらえたら良いなと思います。

県立新羽高等学校の通学路緑化整備

新羽高等学校 副校長 西塚 祐一

本年度も、本校の環境整備委員会の生徒たちが中心となり、新羽高校敷地内の大竹・亀の甲橋側の入り口にある三角地や正門のロータリー及び正門脇の通学路の緑化整備を2回に渡って行うことができました。これも「花の里づくりの会」より、ご支援をいただいたおかげと感謝しております。誠にありがとうございます。緑化整備は、それぞれ2日間の日程で行いました。初日はプランターの土起こしを行い、2日目に花の苗を植栽しました。1回目は6月23日と24日に行い、ペゴニア・ペチュニア・マリーゴールドなどを植えました。また、12月8日と9日に2回目をを行い、ハンジュー・プリムラ・キンギョソウなどをプランターや正門ロータリーに、正門脇の植え込みに植栽しました。登校する本校生徒たちはもちろんのこと、近隣の住民の方や通行する方々にきれいな花を楽しんでいただければと考えています。そして、少しでも長く花が維持できるように定期的に水遣りを行うなど、花を大切に育てる活動を通して、生徒の心に豊かな感性が身につけて欲しいと願っています。

今後とも、緑化整備への支援と併せて本校の教育活動につきましても、より一層のご理解とご協力をくださいますようお願いいたします。



6月植栽活動



6月三角地

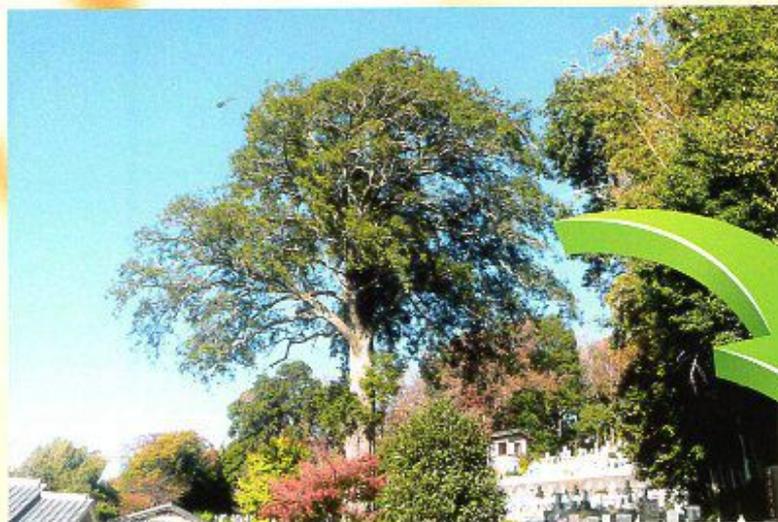


12月植栽後（三角地）



12月植栽後（正門脇）

善教寺
横浜市港北区新羽町 2396番地



カヤ樹齢 500年



ユキヤナギ



ききょう



ヒガンバナ



レンギョウ

西方寺

横浜市港北区新羽町 2586番地



有楽



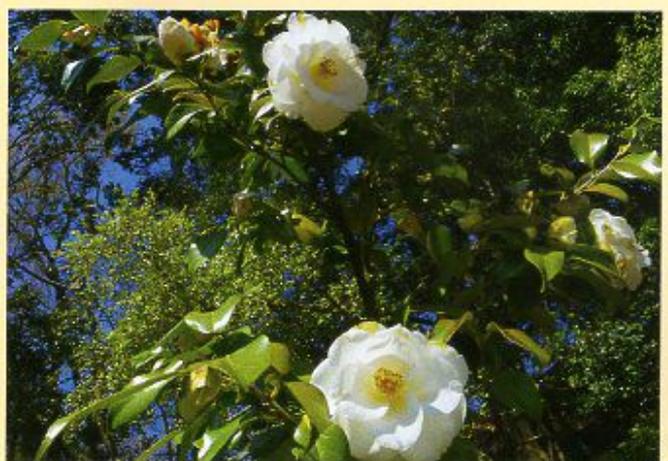
嵯峨本阿弥



王冠



友の浦



白羽衣



萩

光明寺
横浜市港北区新羽町3990番地



萩



スイセン



シャクヤク



石楠花



梅



蓮華寺

横浜市港北区新羽町3952番地



ミツマタ



ニホンスイセン

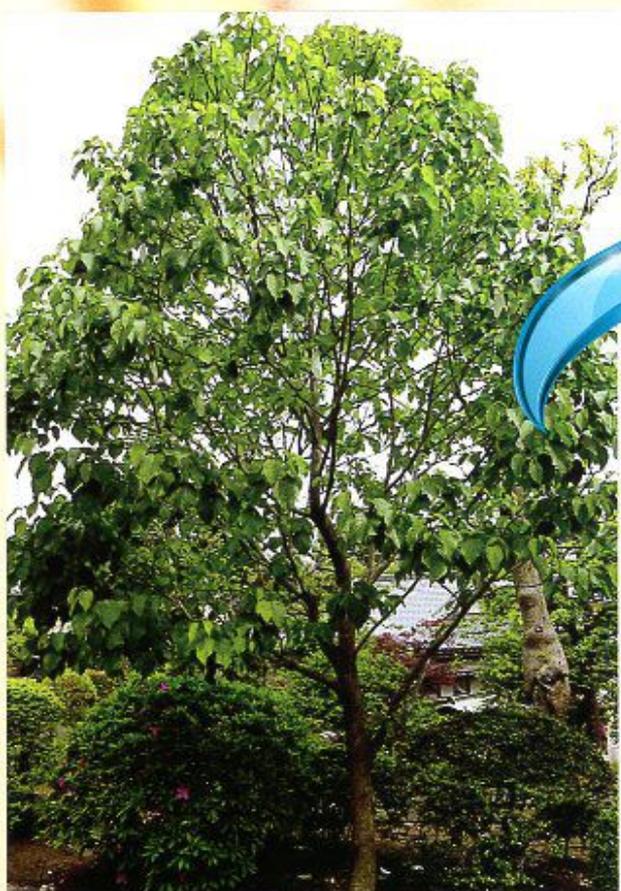


シダレザクラ



桜

専念寺
横浜市港北区新羽町1578番地



ハンカチの木



庭園



シダレザクラ



裏庭

ご挨拶

新羽町連合町内会 会長 大谷 佐一

花の里づくりの会、会員の皆様には、平素より新羽地区各行事にご協力を賜り心より感謝申し上げます。会報第11号発刊に当たりお祝い申し上げます。

皆様の活動によって町内各地域の神社仏閣や街角、道々に四季折々の花や木々が年々増えていき、参拝者だけではなく、散歩コースにする方も増え、多くの方々の目を楽しませていただいています。また、新羽丘陵公園に於いては愛護会の方にもご尽力いただき広く親しまれています。新羽小学校の卒業記念植栽は10年を迎え、長きにわたりご協力、ご支援をいただき子供たちにとって良い思い出となると思います。他にも新羽高校通学路の美化運動や新羽十字路ポケットパーク美化運動等ご協力いただいております。花や樹々が豊かで身近に感じることのできる生活は、心のゆとり、潤いがもたらされます。それは健全、安全な街づくりにもつながると信じております。

最後に花の里づくり会の益々の発展と関係者の皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

本会の趣旨に賛同して参加いただける会員と新たな候補地としての寺社仏閣を募集しております。ご希望の方はお申し出くだされば、ご説明させていただきますので、会長宅までご連絡ください。

花の里づくりの会 会報第11号 2015年4月発行
発行者/花の里づくりの会 会長 中山 宏
お問合せ先/事務局 中山 宏宅 TEL045-541-5578
印刷/有限会社 田丸文林堂
